

児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2022年 3月 1日

保護者等数 22名 回収数 9名 41 %

事業所名:リハビリ発達支援ルーム UTキッズ河合

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	活動によって、机や椅子をコンパクトにまとめたり、他室に移動させたりしてスペースの確保をし、室内に置くものを最低限にしています。	はい 8人	どちらとも いえ ない 0人	いいえ 1人	活動内容にもよりますが、受け入れ人数に相応かと思われます。 指導員、子供の人数に対して支援室は狭いと思う。 →施設の構造上広さを変えることは出来ませんが、支援内容に合わせて、机や椅子を片付けスペースを確保して対応していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	保育士・作業療法士・児童指導員等すべての職種が関り情報を共有して、会議を行っています。また、研修に参加し専門性の向上に努めています。	はい 6人	どちらとも いえ ない 3人	いいえ 0人	子供の人数に対して支援員が同じ数程付いてくれるので人数に問題はない。専門性は不明。 →引き続き、研修に参加し専門性の向上に努めていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	階段には滑り止めをつけて、外灯の設置をしています。手すりについては、今後検討していきます。	はい 3人	どちらとも いえ ない 4人	いいえ 2人	気にして確認していませんでした。 活動をする施設自体は問題ないのですが、2階の施設にあがるのに割と急な外階段しかなく雨の日や下の子を連れての昇降がしにくいです。 建物の2階で行われており外階段が急傾斜。 入口の階段が少し怖い。 児発の子供を通わせるには階段が狭く急。手すりも付いていない。 →階段については、設備上変更が困難となりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。今後、手すりについては検討させていただきます。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	引き続き保護者の方と共通理解をしたうえで、子どもたち一人ひとりの課題に沿って計画書の作成をしていきます。	はい 9人	どちらとも いえない 0人	いいえ 0人	子供の特性に応じた支援計画をいつも提案して下さっているように思います。 無理のない範囲で子供に合わせた、汲み取った支援、対応をしている。 →今後も引き続き、事業所内相談や振り返りの時間に相談しやすい雰囲気作りに努めていきます。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	振り返り、計画書の聞き取りなどで、支援の方向性を伝え共通理解をしていけるように努めています。	はい 7人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	意味があるなら同じような活動でも良いと思いますが、よく同じ活動内容をしたと聞きます。 達成に合わせた新たな取り組みはしてくれている。 →同じような活動は、子どもたちが安心して取り組める活動であり、見通しが持ちやすく、取り組みやすいと考えています。その中で一人ひとりに合わせて、レベルアップを行いながら、楽しめるように工夫しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	地域のイベントや活動の情報があるときは、お知らせボードにて貼り出しています。事業所としては、現在交流会の機会は設けていません。	はい 1人	どちらとも いえない 4人	いいえ 4人	把握していません。 →事業所としては、現在交流会の機会は設けていません。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	今後も振り返りで支援の方向性を伝え、共通理解をしていけるように努めていきます。	はい 8人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	今後も保護者の方と子どもの状況や課題について共通理解をしていけるように努めていきます。	はい 8人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	共通理解は出来ていると思う。 →今後も共通理解ができるように努めていきます。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明等	9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングという形では行えていませんが、療育後の振り返り時ご自宅で行える工夫などをお伝えできるように努めています。				
	10	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	事業所内相談支援の利用を提案したり、モニタリング時に面談や助言を行っています。	はい 7人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	計画書の立案、見直しの面談は行っている。その時に助言、アドバイスもある。 →困りごと等がある際は、相談できる環境を整えていきます。
	11	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	新型コロナウイルスの渦が終息したら、開催できるように努めていきます。	はい 2人	どちらとも いえない 4人	いいえ 3人	私は出席していませんが、お知らせの配布は確認しました。 把握していません。 →新型コロナウイルスの影響により、開催が難しい状態となっていますが、終息後には開催できるように努めていきます。
	12	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情等の対応についてはスタッフ共々、今後同じ事項が起こらないよう周知すると共に改善や修正については上層部と相談した上で迅速に対応しています。	はい 7人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	把握していません。 →何かありましたら対応させていただきますのでお気軽にご連絡頂ければと思います。
	13	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	支援の方向性を伝え共通理解をしていけるように努めています。	はい 7人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	コミュニケーションはあるが、どこかお客様の対応を感じる。 →職員間の報告・連絡・相談を徹底していけるように工夫し、伝達の漏れがないように努めていきます。また、職員一人ひとりが自分の言葉に責任をもち、寄り添いながら対応できるように努めていきます。
	14	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	定期的にホームページのブログ等で活動概要、ホワイトボードなどで行事のお知らせを掲載しています。	はい 7人	どちらとも いえない 1人	いいえ 1人	

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	15	個人情報に十分注意しているか	個人情報や名前の入った書類等がシュレッダーにかけ、個人情報の保護に努めています。引き続き十分に注意しながら取り扱いを行っていきます。	はい 9人	どちらとも いえない 0人	いいえ 0人	
非常時等の対応	16	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	保護者室に作成したマニュアルを閲覧できるように備えています。	はい 7人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	
	17	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	火災・地震・防犯訓練を行っており、支援室・保護者室に掲示しています。子どもたちには、支援時に周知しています。	はい 5人	どちらとも いえない 3人	いいえ 1人	しているのかを知りません。しているのかもしれない。 →避難訓練後に保護者室と支援室に掲示してお知らせさせていただきます。
	18	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	県主催の虐待防止研修に参加し、定期的に事業所内研修会を行っています。				
	19	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	ご利用前「重要事項説明書」にて説明しています。現在は、毎日身体拘束の有無について確認する時間を設けており、身体拘束はありません。やむを得ない状況が発生した場合には計画への反映と十分な説明を行っています。				
	20	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。イベントで飲食が発生する場合は保護者にアレルギーの確認を行った上、飲食に同意頂ける方のみ参加していただいています。				
	21	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した場合は、報告書を作成し職員間で共有し、未然に防ぐ努力をしています。また安全管理委員会により、各事業所のヒヤリハットを統計、データ化しています。				

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	これからも、支援に来てくれている子どもたち全員が、「楽しい」や「できた」を感じていただけるように努めていきます。	はい 8人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	支援内容自体は楽しんでいる。本人の気持ち次第で行きたくないと言う。 →遊びの工夫を職員間で話し合い、向上していけるように努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	子どもたちや保護者の方に満足して頂ける支援になるよう、知識や技術を向上し、スタッフ全員が同じように対応できるように努めていきます。	はい 7人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2022年 3月 1日

保護者等数 53名 回収数 7名 13 %

事業所名:リハビリ発達支援ルーム UTキッズ河合

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	活動によって、机や椅子をコンパクトにまとめたり、他室に移動させたりしてスペースの確保をし、室内に置くものを最低限にしています。	はい 5人	どちらとも いえない 1人	いいえ 1人	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	保育士・作業療法士・児童指導員等すべての職種が関り情報を共有して、会議を行っています。また、研修に参加し専門性の向上に努めています。	はい 6人	どちらとも いえない 0人	いいえ 1人	専門性を高めて欲しい 療育支援後に他の先生が対応してくれてるので →引き続き、研修に参加し専門性の向上に努めていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	階段には滑り止めをつけて、外灯の設置をしています。手すりについては、今後検討していきます。	はい 0人	どちらとも いえない 6人	いいえ 1人	2階にあるので階段が怖い 一階の方が安全だと思う →階段については、設備上変更が困難となりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。今後、手すりについては検討させていただきます。
適切な支援の	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	引き続き保護者の方と共通理解をしたうえで、子どもたち一人ひとりの課題に沿って計画書の作成をしていきます。	はい 6人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	こちらの意図を汲んで作成してくれる →今後も引き続き、事業所内相談や振り返りの時間に相談しやすい雰囲気作りに努めていきます。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	振り返り、計画書の聞き取りなどで、支援の方向性を伝え共通理解をしていけるように努めています。	はい 5人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	毎回違う内容で満足してる →引き続き、職員間で話し合いながら共通理解をしていけるように努めていきます。

提供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	地域のイベントや活動の情報があるときは、お知らせボードにて貼り出しています。事業所としては、現在交流会の機会は設けていません。	はい 1人	どちらとも いえない 2人	いいえ 4人	コロナで開催されてないのでどちらとも言えない →事業所としては、現在交流会の機会は設けていません。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	今後も振り返りで支援の方向性を伝え、共通理解をしていけるように努めていきます。	はい 5人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	質問がないのでどちらとも言えない →何か不明な点がありましたらいつでもご相談下さい。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	今後も保護者の方と子どもの状況や課題について共通理解をしていけるように努めていきます。	はい 6人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	学校、他事業所についてのトラブルを話し直ぐ返答してくれる →引き続き、共通理解ができるように努めていきます。
	9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングという形では行えていませんが、療育後の振り返り時ご自宅で行える工夫などをお伝えできるように努めています。				
	10	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	事業所内相談支援の利用を提案したり、モニタリング時に面談や助言を行っています。	はい 6人	どちらとも いえない 0人	いいえ 1人	
	11	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	新型コロナウイルスの渦が収束したら、開催できるように努めていきます。	はい 0人	どちらとも いえない 3人	いいえ 4人	開催に参加してないのでどちらとも言えない →新型コロナウイルスの影響により、開催が難しい状態となっていますが、終息後には開催できるように努めていきます。
	12	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情等の対応についてはスタッフ共々、今後同じ事項が起こらないよう周知すると共に改善や修正については上層部と相談した上で迅速に対応しています。	はい 4人	どちらとも いえない 2人	いいえ 1人	苦情がないのでどちらとも言えない →何かありましたら対応させていただきますのでお気軽にご連絡頂ければと思います。

	13	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	支援の方向性を伝え共通理解をしていけるように努めています。	はい 6人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	
	14	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	定期的にホームページのブログ等で活動概要、ホワイトボードなどで行事のお知らせを掲載しています。	はい 3人	どちらとも いえない 4人	いいえ 0人	HPを随時見てないのでどちらとも言えない →ホームページにブログもアップしていますので、ぜひご覧ください。
	15	個人情報に十分注意しているか	個人情報や名前の入った書類等がシュレッダーにかけ、個人情報の保護に努めています。引き続き十分に注意しながら取り扱いを行っていきます。	はい 6人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	
非常時等の対応	16	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	保護者室に作成したマニュアルを閲覧できるように備えています。	はい 4人	どちらとも いえない 3人	いいえ 0人	保護者待機の部屋に分かりやすく対応の紙が添付してあります →保護者室にありますのでご確認ください。また、今後は玄関先にも設置致します。
	17	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	火災・地震・防犯訓練を行っており、支援室・保護者室に掲示しています。子どもたちには、支援時に周知しています。	はい 2人	どちらとも いえない 3人	いいえ 2人	保護者待機の部屋に添付されてる紙に日時が書いてある →避難訓練後に保護者室と支援室に掲示してお知らせさせていただいています。今後は子どもたちと一緒に避難訓練を行うことも検討しています。
	18	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	県主催の虐待防止研修に参加し、定期的に事業所内研修会を行っています。				
	19	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	ご利用前「重要事項説明書」にて説明しています。現在は、毎日身体拘束の有無について確認する時間を設けており、身体拘束はありません。やむを得ない状況が発生した場合には計画への反映と十分な説明を行っていきます。				

	20	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。イベントで飲食が発生する場合は保護者にアレルギーの確認を行った上、飲食に同意頂ける方のみ参加していただいています。				
	21	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した場合は、報告書を作成し職員間で共有し、未然に防ぐ努力をしています。また安全管理委員会により、各事業所のヒヤリハットを統計、データー化しています。				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	これからも、支援に来てくれている子どもたち全員が、「楽しい」や「できた」を感じていただけるように努めていきます。	はい 5人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	療育後、毎回汗をかいて楽しんで取組みしてる →これからも「楽しい」や「できた」を感じていただけるように、職員間で共有しながら支援を行っていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	子どもたちや保護者の方に満足して頂ける支援になるよう、知識や技術を向上し、スタッフ全員が同じように対応できるように努めていきます。	はい 5人	どちらとも いえない 1人	いいえ 1人	毎回困っている事に対応してくれる →何か不明な点がありましたら、いつでもご相談下さい。 また、質の向上をしていけるように努めていきます。

児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2022年 3月 1日

保護者等数 75名 回収数 21名 48 %

事業所名：リハビリ発達支援ルーム UTキッズ河合

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	活動によって、机や椅子をコンパクトにまとめたり、他室に移動させたりしてスペースの確保をし、室内に置くものを最低限にしています。	はい 18人	どちらとも いえない 3人	いいえ 0人	もう少し広い方が良いかと。 →施設の構造上広さを変えることは出来ませんが、支援内容に合わせて、机や椅子を片付けスペースを確保して対応していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	保育士・作業療法士・児童指導員等すべての職種が関り情報を共有して、会議を行っています。また、研修に参加し専門性の向上に努めています。	はい 21人	どちらとも いえない 0人	いいえ 0人	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	階段には滑り止めをつけて、外灯の設置をしています。手すりについては、今後検討していきます。	はい 9人	どちらとも いえない 9人	いいえ 3人	玄関前の階段が急なので、雨の日スベリそうで少し怖いです。 雨の日に急な階段が危ないと思った。 →階段については、設備上変更が困難となりますので、ご了承いただきますようお願いします。
適切な支援の提	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	引き続き保護者の方と共通理解をしたうえで、子どもたち一人ひとりの課題に沿って計画書の作成をしていきます。	はい 20人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	わかりません。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	振り返り、計画書の聞き取りなどで、支援の方向性を伝え共通理解をしていけるように努めています。	はい 20人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	子供があきないように毎回違う内容のプリントで、安心して取り組んでいると思います。

供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	地域のイベントや活動の情報があるときは、お知らせボードにて貼り出しています。事業所としては、現在交流会の機会は設けていません。	はい 4人	どちらとも いえない 12人	いいえ 5人	わかりません。 →事業所としては、現在交流会の機会は設けていません。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	今後も振り返りで支援の方向性を伝え、共通理解をしていけるように努めていきます。	はい 20人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	今後も保護者の方と子どもの状況や課題について共通理解をしていけるように努めていきます。	はい 20人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	子供との接し方や教え方、悩みやアドバイスもしていただいております。 →引き続き、共通理解ができるように努めていきます。
	9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングという形では行えていませんが、療育後の振り返り時ご自宅で行える工夫などをお伝えできるように努めています。				
	10	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	事業所内相談支援の利用を提案したり、モニタリング時に面談や助言を行っています。	はい 20人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	
	11	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	新型コロナウイルスの渦が収束したら、開催できるように努めていきます。	はい 6人	どちらとも いえない 9人	いいえ 6人	
	12	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情等の対応についてはスタッフ共々、今後同じ事項が起こらないよう周知すると共に改善や修正については上層部と相談した上で迅速に対応しています。	はい 17人	どちらとも いえない 4人	いいえ 0人	

	13	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	支援の方向性を伝え共通理解をしていけるように努めています。	はい 19人	どちらとも いえない 2人	いいえ 0人	相談したい時に、すぐに対応してもらい、助かっています。 →何かありましたら対応させていただきますのでお気軽にご相談頂ければと思います。
	14	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	定期的にホームページのブログ等で活動概要、ホワイトボードなどで行事のお知らせを掲載しています。	はい 17人	どちらとも いえない 4人	いいえ 0人	
	15	個人情報に十分注意しているか	個人情報や名前の入った書類等がシュレッダーにかけ、個人情報の保護に努めています。引き続き十分に注意しながら取り扱いを行っていきます。	はい 20人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	
非常時等の対応	16	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	保護者室に作成したマニュアルを閲覧できるように備えています。	はい 20人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	
	17	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	火災・地震・防犯訓練を行っており、支援室・保護者室に掲示しています。子どもたちには、支援時に周知しています。	はい 17人	どちらとも いえない 4人	いいえ 0人	わかりません。 →避難訓練後に保護者室と支援室に掲示してお知らせさせていただきます。
	18	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	県主催の虐待防止研修に参加し、定期的に事業所内研修会を行っています。				
	19	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	ご利用前「重要事項説明書」にて説明しています。現在は、毎日身体拘束の有無について確認する時間を設けており、身体拘束はありません。やむを得ない状況が発生した場合には計画への反映と十分な説明を行っています。				

	20	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。イベントで飲食が発生する場合は保護者にアレルギーの確認を行った上、飲食に同意頂ける方のみ参加していただいています。				
	21	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した場合は、報告書を作成し職員間で共有し、未然に防ぐ努力をしています。また安全管理委員会により、各事業所のヒヤリハットを統計、データー化しています。				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	これからも、支援に来てくれている子どもたち全員が、「楽しい」や「できた」を感じていただけるように努めていきます。	はい 18人	どちらとも いえない 3人	いいえ 0人	長くお世話になりました。子供の成長は、日に日に実感しています。 喜んでます。大好きだそうです。 →これからも「楽しい」や「できた」を感じていただけるように、職員間で共有しながら支援を行っていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	子どもたちや保護者の方に満足して頂ける支援になるよう、知識や技術を向上し、スタッフ全員が同じように対応できるように努めていきます。	はい 20人	どちらとも いえない 1人	いいえ 0人	勉強も自ら学習したいという意欲が見られるようになってきました。親自身も考え方が変わってきたように感じています。 子供が喜んでくれてるのでありがとうございました。 →何か不明な点がありましたら、いつでもご相談下さい。 また、質の向上をしていけるように努めていきます。